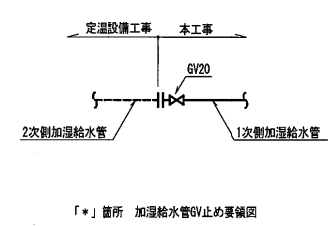
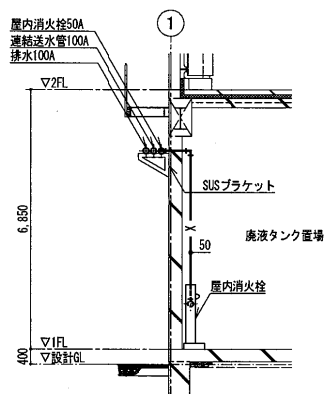


排水管コンクリート保護要領図

加温給水GV止め要領図



①通り架空配管要領参考図



凡例

コンクリート防護	
----------	--

凡例

屋内消火栓	15
補助散水栓	
連結送水管放水口	
連結送水管放水口(高層階用)	
ABC10型消火器	35
移動式粉末消火設備	

防火対象物による消火器算定表 (● 耐火・準耐火 ・一般)

階数	面積 (㎡)	能力単位小計	屋内消火栓設置による減少単位	能力単位合計	設置本数算定	歩行距離算定	設置本数
1	13,898.00	13,898.00/200(㎡) = 69.49	69.49 × 1/3 = 23.17	69.49 - 23.17 = 46.32	46.32/3 (ABC10型消火器) = 15.44	35	35

特記事項 1) ※印部は、耐火処理(国土交通大臣認定工法)とする。

一掛リスト (化粧蓋は建築工事)

記号 or 番号	排水種別	形状・寸法	実深さ	地盤高 (設計値基準)	管底高 (設計値基準)	耐荷重区分 (設計値基準)	化粧蓋 形状	備考
①	汚水・雑排水	小口径塩ビ製 200φ	1020	±0	-1020	●		
②		小口径塩ビ製 200φ	910	±0	-910	●		
③		小口径塩ビ製 200φ	690	±0	-690	●		トラップ製
④		小口径塩ビ製 200φ	490	±0	-490	●		
⑤		小口径塩ビ製 200φ	560	+200	-360	●		
⑥		小口径塩ビ製 200φ	630	+400	-230	●		
⑦		小口径塩ビ製 200φ	910	+200	-710	●		
⑧		小口径塩ビ製 200φ	910	+400	-510	●		
⑨		小口径塩ビ製 200φ	1020	±0	-1020	●		
⑩		小口径塩ビ製 200φ	1070	+200	-870	●		

記号 or 番号	排水種別	形状・寸法	実深さ	地盤高 (設計値基準)	管底高 (設計値基準)	耐荷重区分 (設計値基準)	化粧蓋 形状	備考
⑪	汚水・雑排水	小口径塩ビ製 200φ	1120	+400	-720	●		
⑫		小口径塩ビ製 200φ	390	+200	-190	●		
⑬		小口径塩ビ製 200φ	420	+400	-20	●		トラップ製
⑭								
⑮								
⑯								
⑰								
⑱								
⑲								

※材料主、管底高は参考値とし、現場調査のうえ最終決定すること。
※「耐荷重区分」内の「重」は20、「中」は9、「軽」は4とする。